



SAVE HUMAN,  
MAKE  
INNOVATIONS.

2021-22年度

# ジャパンバイオデザイン フェロー募集

応募期間 2020年11月27日(金)までに出願

詳細はWebで

ジャパン バイオデザイン 東北大学

検索

ジャパンバイオデザインプログラムは、米国スタンフォード大学で開発された、医療機器イノベーションを牽引する人材の育成を目的としたプログラムである、スタンフォードバイオデザインの日本版として、2015年10月に開始されました。本プログラムは、参加者に、約10ヶ月間にわたり、病院見学、大阪大学・東京大学との合同研修、本場スタンフォードでの研修\*、シリコンバレーでの企業研修\*等に参加いただき、日米の大学教員のみならず、ビジネス・知財分野も含む専門家のアドバイスを受けながら、日本流の優れた医療機器の開発を行える人材となっただくことを目的としています。大学院生、修士以上相当の学位のある工学、医学、ビジネスを基本としたバックグラウンドのある方を歓迎します!

\*海外大学卒可、学士+企業実務経験考慮

\*COVID19の状況によりスタンフォード研修がオンライン、エクスターンシップがシリコンバレーから国内に変更になる可能性もございます。

お問い合わせ

JAPAN  
biodesign

東北大学 ジャパンバイオデザイン事務局

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1 医学部4号館3階 運動学分野内  
TEL/FAX : 022-717-8588 mail : jbd\_tohoku@grp.tohoku.ac.jp

詳細はWebで <http://www.jbd-tohoku.jp>



TOHOKU  
UNIVERSITY

# SAVE HUMAN, MAKE INNOVATIONS.

## プログラム概要

- 医療機器のイノベーションを担う人材を育成するプログラム
- 医療機器開発をプログラムベースラーニング形式で実践
- ニーズ探索、コンセプト創造、事業化などイノベーションを実践するためのステップをプロセス化
- 工学、医学、ビジネスの多様性のあるバックグラウンドを持ったチームを構成
- 実際の医療現場に身を置いて観察からニーズを発掘
- デザイン思考を活用したコンセプト創造、選択
- 知的財産、規制対応、保険償還、ビジネスプランニングは“Real World”の専門家からメンタリング
- スタンフォード大学から本場のバイオデザインプロセス、シリコンバレーのアントレプレナーシップ、米国の医療機器市場のインサイトに直接触れる機会を提供

フェローシッププログラム参加者には10ヶ月間、原則週3日のコミットメントが求められます。

大阪大学、東京大学、東北大学の3つの拠点で各1チームずつ展開し、定期的にスタンフォード大学を交えた、共通の学びの機会、合同の最終発表会、修了式を行います。修了後は、日米の医療機器開発に必要な専門知識と、イノベーションを具現化する力を持った人材として、医療機器業界、臨床現場での活躍が期待されます。

## スケジュール(予定)

5月	ブートキャンプ
6~7月	クリニカルイマージョン
8月	ニーズセレクション
9月	スタンフォード大学研修(オンライン指導の可能性)、 エクスターンシップ(シリコンバレーor国内)
10月~12月	コンセプトセレクション・プロトタイピング
1月	ビジネスプランニング
2月	合同発表会・修了式

## 募集要項

### プログラム(予定)

期間:2021年5月初旬開講 - 2022年2月末 卒業 10ヶ月間

形態:フルタイム(原則週3日のコミットメント)

人数:4名 1チーム

費用:東北大学所属学生以外(企業からの参加等)は、費用発生。詳細はお問い合わせください。

活動拠点:大学および大学周辺施設。東京、大阪他での集合研修、スタンフォード大学訪問、エクスターンシップ。

\*COVID19の状況によりスタンフォード研修がオンライン、エクスターンシップがシリコンバレーから国内に変更になる可能性もございます。

その他:プログラム修了証明書(サーティフィケート)を発行します。(学位の発行はありません)

### 出願資格

- 医療機器のイノベーションに関心のある方
- 修士以上の学位を得た方、又は外国において学位またはこれに相当する学位を得た方が望ましい。ただし、学士の方でも企業の実務経験を選考にて考慮致します。
- 医療機器のイノベーションを担うリーダーとなり得る、リーダーシップ、創造性、チームワークを発揮する可能性を持った方
- 理工学、医学、経営学、企業経験などチームのバックグラウンドの多様性を考慮します。
- スタンフォードファカルティ、外国人講師とのやりとりは全て英語です。

### 出願方法

1. 応募期間 2020年11月27日(金)まで

#### 2. 応募書類

- 出願申込書:webよりファイルをダウンロードし内容をご記入ください。
- 大学・大学院の卒業・修了証明書と成績証明書
- 志望理由/essay(英語または日本語)  
テーマ:“ジャパンバイオデザイン フェローシッププログラムを通して何を実現したいか?”  
書式:A4サイズ1ページ以内、Word作成、日本語の場合は明朝、英語の場合はTimes New Roman、フォントサイズ11pt、標準余白
- Resume or CV(英語)  
下記の内容を含んでください。
  - ・ Chronological listing of work experience, including a description of your organisation's activities, your job title and responsibilities, job start and end dates
  - ・ Educational history, including dates of study and degrees conferred
  - ・ Medical residency, fellowship and other post-doctoral training (if applicable)
  - ・ Awards and honours (if any)
  - ・ Present memberships in organisations (if any)
  - ・ List of publications (if any)
  - ・ Intellectual property (if any)
  - ・ Description of your primary research and scientific/clinical interest
  - ・ Summary of your mentoring/teaching experience (if any)

#### 3. 応募書類送付先

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1 東北大学医学部4号館3階 運動学分野内  
東北大学 ジャパンバイオデザイン事務局 石澤 宛

### 選考方法

応募書類および、面接試験をもとに、能力、チーム構成の多様性を総合的に判断して合格者を決定します。

### 選考過程とプログラム開始までの日程

出願期間

▶ 2020年11月27日(金)まで

書類選考通過のお知らせ

▶ 2020年12月初旬

一次面接(東北大学)\*オンラインの可能性有

▶ 2020年12月中旬

二次面接(東京、一部英語)\*オンラインの可能性有

▶ 2021年1月

合格通知

▶ 2021年2月

お問い合わせ

東北大学

ジャパンバイオデザイン事務局

〒980-8575

仙台市青葉区星陵町2-1 医学部4号館3階 運動学分野内  
TEL/FAX 022-717-8588 mail: jbd\_tohoku@grp.tohoku.ac.jp